| 学校番号 | 112 |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 現代の国語 | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「新　現代の国語」　（桐原書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 「四訂版 TOP2500」（いいずな出版）・「ニューフェイズ　現代文１」（第一学習社）八訂版　高校への国語基礎練習（数研出版） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、自ら考え、周りの人と協働で考える授業を行います。
・様々な文章を「読む力」、意思を伝えるための「書く力」「話す力」をしっかりと身に付けるとともに、様々な意見を「聞く力」も身に付けるようにしてください。
・学習課題は定期的に提出してもらいます。まずは自分の力で取り組むようにしてください。
・授業ノートについては、板書を書き写すだけでなく、内容把握や理解、確認などをするためにも大事だと感じた事柄なども書き込むようにして工夫して見やすいものを作りましょう。

## 2　学習の到達目標

１）実社会において必要な国語の一般的な知識や常識、基本的な技能を身に付けるようにする。
２）論理的に考える力や豊かな発想力や想像力をのばす。
他者との関わりの中で、自分の思いや考えを伝える力をつける。
３）言語・表現活動を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 実社会において必要な国語の一般的な知識や常識、基本的な技能を身に付けている。 | 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。 | 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、さまざまな言語を通じて他者や社会に関わろうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 〈知〉へのコミュニティへ<br>［教材］<br>わからないくらいがちょうどいい | a：言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。<br>b[話／読]：話し言葉の特徴を踏まえて話したり，場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど，相手の理解が得られるように表現を工夫している。<br>c：教材から読み取った内容に関連した事柄や情報について意見を述べることができている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |
| | 言葉に表す<br>［教材］<br>ふしぎと人生 | a：言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。<br>b[話／読]：目的や場に応じて，実社会の中から適切な話題を決め，様々な観点から情報を収集，整理して，伝え合う内容を検討している。<br>c：教材から読み取った内容に関連した事柄や情報について意見を述べることができている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |
| | 筋道をつかむ<br>［教材］<br>ほどほどのデザイン | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使える。<br>b[読]：目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。<br>c：比較や具体例を通じて理解した筆者の見解や論理の展開を踏まえ、自らの考えを深めようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |
| | 視点を変える<br>［教材］<br>世界の周縁に身を置く人 | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使える。<br>b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，文章の種類や，文体，語句などの表現の仕方を工夫している。<br>c：固定化されがちな見方や考え方に対して、その意義や本質について考え、新たな視点で物事を捉えようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |
| 二学期 | 他者と向き合う<br>［教材］<br>羅生門 | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。<br>b[書]：「羅生門」について、読み手の考え方の共通点や相違点、関心の度合いや知識量なども考慮しながら、情報を精査し言葉を吟味して文章を構成している。<br>c：各教材のさまざまな論理展開を確認して論理の組み立て方を積極的に身につけ、 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 自分の考えをわかりやすく伝えようとしている。 | | | |
| | 問いを立てる<br>［教材］<br>問いの立て方とオリジナリティ | a：常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使える。<br>b[話／聞]：目的や場に応じて，実社会の中から適切な話題を決め，様々な観点から情報を収集，整理して，伝え合う内容を検討している。<br>c：自分が抱いた疑問や矛盾について具体的な問いを立て、問いに向き合おうとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |
| | 論理を組み立てる<br>［教材］<br>情動の必要性 | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使うこえる。<br>b[話／聞]：論理の展開を予想しながら聞き，話の内容や構成，論理の展開，表現の仕方を評価するとともに，聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。<br>c：各教材のさまざまな論理展開を確認して論理の組み立て方を身につけ、自分の考えを伝えようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |
| | つながりを見出す<br>［教材］<br>レオ―ノフの帽子屋 | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使える。<br>b[話／聞]：論理の展開を予想しながら聞き，話の内容や構成，論理の展開，表現の仕方を評価するとともに，聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。<br>c：当たり前とされがちなことについて問い直し、考えることで、新たなものの見方や考え方を得ようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |
| | 常識を問い直す<br>［教材］<br>AI の判断 | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使える。<br>b[話／聞]：論点を共有し，考えを広げたり深めたりしながら，話合いの目的，種類，状況に応じて，表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。<br>c：当たり前とされがちなことについて問い直し、考えることで、新たなものの見方や考え方を得ようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |
| 三学期 | 情報を関連づける<br>［教材］<br>「人新世」と未来倫理 | a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使える。<br>b[読／書]：読み手の理解が得られるよう，論理の展開，情報の分量や重要度などを考えて，文章の構成や展開を工夫している。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | c:文章や図表など、複数の情報を関連づけながら本文を読み取り、多角的な視点から物事を捉えようとしている。 | | | |
| | 展望を描く<br>［教材］<br>夢十夜 | a:話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使える。<br>b[書]: 目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にしている。<br>c:自分の世界観から一歩踏み出し、自らの想像力を働かせて未来の姿を思い描き、発信しようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ノート | ノート<br>小テスト |

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間